

箕面都市開発（株）連絡会議概要（平成 26 年 2 月）

開催日時：平成 26 年 2 月 28 日（金）午後 2 時 30 分から午後 3 時 05 分

開催場所：箕面市役所 別館 6 階 A 会議室

議 題：1. 平成 26 年 1 月の経営実績
2. 重要な経営計画に関する事項
3. 重要な組織機構に関する事項

報告内容：下記のとおり

1. 平成 26 年 1 月の経営実績

（1）業績の状況について

区 分	実績（千円）
① 売上高	12,811
受託料収入	9,128
家賃収入等	2,547
文化・交流センター売上	1,136
② 販売管理費	7,046
①-② 営業損益	5,765
平成 25 年度営業損益累計	25,486

1 月の営業利益は 5,765 千円、予算比▲960 千円で、年度当初からの営業利益の累計は、25,486 千円、予算比 2,127 千円の増となりました。経費面で支払時期のずれにより、予算をやや下回りましたが、営業利益累計は予算を上回り順調に推移しています。

（2）ビル・まちづくりの状況について

①みのおサンプラザ 1 号館が、平成 25 年 11 月の耐震改修促進法の改正施行における要緊急安全確認大規模建築物に該当することが明らかになりました。従いまして、平成 27 年 12 月 31 日までに耐震診断結果の報告義務が発生するため、法改正のポイント、耐震診断の概要、それにかかる補助金の申請等について、当ビルの設計者と検討を進めています。

今後、ビル運営管理委員会に耐震診断の補助金申請や来年度予算の計上について提案し、定例区分所有者集会の承認を求めることとする予定です。なお、2 号館については、報告義務対象とはなっていませんが、耐震診断を実施するためには、共益費の値上げも視野に入れた対応が必要と考えています。

② 1 号館のビル外壁タイル修繕は、予定どおり進んでおり、現時点では 3 月 10 日の完了予定です。

(3) 箕面文化・交流センターの指定管理業務について

①利用状況について

稼働数は、805 コマ（稼働率 50.5%）で、前年対比 33 コマ増となりました。なお、音楽スタジオの稼働率は、60%と前年同時期より3ポイントの減となりましたが、フリースペースを除く貸室全体・3階ミーティングルームは前年同時期とほぼ同率でした。

2. 重要な経営計画に関する事項

当社取締役である阪急電鉄株式会社 不動産事業本部 不動産開発部の松村弘三氏が人事異動により次期総会をもって辞任すると申し出がありました。

3. 重要な組織機構に関する事項

(1) 人事について

嘱託社員 1 名及び文化・交流センター受付パート社員 1 名の募集については、それぞれ採用者が決定しました。嘱託社員は4月1日から出社予定、パート社員については新施設予約システムに対応できるよう2月17日から出社しています。

(2) 組織について

特にありません。

以 上